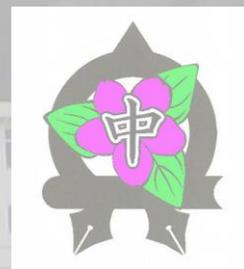


協働



令和6年度スタート「通いたい奥多摩中学校」を共に創ろう

校長 原 善 哉

令和6年4月9日入学式、17名の新生を迎え奥多摩中学校は全校生徒63名でスタートしました。呼名の返事は明るく朗らかで、新生のみなさんの中学校生活に向かう意欲を感じました。11日に行われた新生歓迎会では、2年生・3年生が1年生を暖かく優しく迎え、先輩としての貫禄と1年分の着実な成長も見せてくれました。今年度の良きスタートができたことを心強く、うれしく感じています。

さて今年度は「東京都一広い学区」の奥多摩中に、一生懸命通ってきている生徒達が、更に生き生きと伸び伸びと力を発揮し成長できるよう、私たち教職員は、より意識を高め「通いたい奥多摩中学校」創りに取組んでまいります。もちろん学校は教職員だけで作るものではありません。生徒達それぞれにも自分たちにできる学校創りを考えさせ、共に推進してまいります。

それらを実現する取組としてコーチングを紹介します。コーチングはスポーツのための指導法でしたが最近ではビジネスや教育、子育てなどにも応用実践されており「体」と同時に「心」を育てることを重視し成長を支援する方法です。それにより「やる気」を高め行動の質を上げるコーチングのねらいは、スポーツでは競技力を向上させ試合など緊張する場面でも練習したことを余さず発揮すること。

勉強面では学力を向上させテストや受験などの緊張する場面でも学習したことを余さず発揮することです。また夢と希望の意欲的な進路選択や、生活力の向上と家事分担の実践も期待できることでしょう。

近年日本のスポーツが世界で強さを発揮するようになったのは、まさにコーチング導入の成果と言われております。そんなステキな方法で、ぜひ保護者の皆様と共に私たち大人同士が協力し、お子様(生徒)の成長を支援できたら、とてもうれしく思います。毎月実践内容をお知らせしますので、ぜひとも学校と生徒とそしてご家庭とで取り組んでまいりましょう。この実践を通して生徒自身に成長の喜びを実感させ中学生生活を彩り、もっともっと通いたい奥多摩中にしていきたい。どうぞよろしく願いいたします。

4月「目標をもつ」～「〇〇せねばならぬ」ではなく「〇〇したい」ことを決める

生徒の実践	先生の実践	家族の実践
夢やしたいことを家族に話す 夢を友だちに話す 目標を紙に書いて貼る	生徒の目標を聞く 生徒の夢を大事にする 目標を達成するための相談を受ける	自分の夢や目標を子どもに話す 子どもの頃の夢を子どもに話す 子どもの夢と目標を聞く

コーチング年間実践一覧(予告)

4月：目標をもつ 5月：健康に気を配る 6月：感謝する 7月：チャレンジする 8月：集中する
 9月：自分の良いところを知る 10月：人の良いところを見る 11月：できることは自分でする
 12月：イメージを大切にする 1月：協力する 2月：応援する 3月：変化(成長)を知る